

第2期 山梨県企業立地基本計画の概要

～県、市町村等が共同し実施する産業集積の形成・活性化に向けた取り組み～

本県の立地環境の優位性

交通アクセスの向上・事業継続の強化策等

中部横断道の開通に伴う
利便性の向上

土地が近隣に
比べ安価

自然豊かな
地域

豊富な
水資源

災害による損害が少ない
→自然災害に強い

機械電子産業の
一大集積地域の形成

目指すべき方向性

工場等の用地確保

教育機関による
人材育成や技術系
人材の確保

産学官連携の促進

中小企業への
支援体制強化

★産業振興ビジョン

今後新たな成長が期待される分野

- ・クリーンエネルギー関連産業
- ・部品加工産業
- ・生産機器システム産業
- ・医療機器・介護機器、生活支援ロボット製造産業
- ・安心・安全な食品産業 等

★国の戦略（日本経済再生）

- ・省エネ・再エネの促進
- ・中小企業支援
- ・人材育成・雇用対策 等

★前計画の方向性を継続

山梨県企業立地基本計画

目指すべき産業集積の概要

集積業種

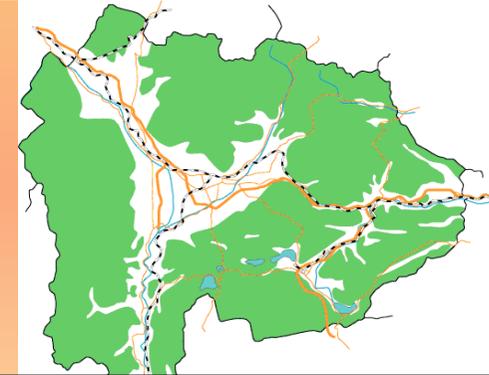
I 機械電子産業

- ①クリーンエネルギー関連産業
- ②部品加工関連産業
- ③生産機器システム産業
- ④医療機器・介護機器、生活支援ロボット製造産業

II 健康関連産業

集積業種の関連産業（物流、ICTなど）

集積区域 山梨県全域の可住地（95,000ha）



企業立地の目標 立地件数 52件
製造品出荷額の増加額 1,107億円
新規雇用人数 1,553人
計画予定期間 H25.4.1～H30.3.31

持続的な地域経済の発展

（本県の自然資源・環境にあった立地の推進）